

【うれしの友の会会員募集チラシ】

令和5年度



会員募集!

兵庫県立嬉野台生涯教育センター うれしの友の会

うれしの友の会は、さまざまな楽しい体験や交流をしながら、センターに集う全ての人々をつなぐ会を目指しています。
どなたでも、いつでもご入会いただけます。

会費

年会費：1,000円

総会

4月27日(木) 10:00

事業予定

健康講座、楽学講座、歴史講座など、年間15回程度開催
家族で楽しむ「ふれあいイベント」の開催、会員交流の日帰り旅行、
バスで行く歴史探訪(3回)、ウォーキング教室・ストレッチ&脳トレ教室・
リフレッシュ教室を5月から2月まで開催、広報誌発行(3回)

申込方法

- ①入会申込書と会費を事務局へ持参。→ 会員証は即日発行します。
②会費は口座振込も可能(手数料はご負担ください) → 会員証は後日送付します。

振込先：ゆうちょ銀行 加入者名：うれしの友の会 記号：14310 番号：76513611

問合せ

〒673-1415 加東市下久米1227-18 兵庫県立生涯教育センター うれしの友の会事務局
TEL：0795-44-0565 FAX：0795-44-1185 E-mail：syougai_kikaku36@hyogo-ikigai.or.jp

令和5年度 うれしの友の会入会申込書

____月 ____日

※ どちらかを○で囲んでください。		会員 No.	(こちらで記入)
新規 ・ 継続 (昨年度に引き続き入会の方)		TEL () - ()	()
ふりがな 名前		(携帯 - -)	
住所	〒 - ※昨年度の会員の方は、記入の必要はありません。(変更の場合のみ記入)		
所属 あてはまる ものに○印	① うれしの学園生涯大学4年制講座 (年)	④ 登録グループ ()	
	② うれしの学園生涯大学大学院講座 (年)	⑤ 一般	
	③ うれしの学園生涯大学同窓会		

※個人情報については、事業目的以外には使用しません。

施設利用の手引き

令和5年度用





公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会
嬉野台生涯教育センター
〒673-1415 兵庫県加東市下久米1227-18
TEL 0795 (44) 0711 FAX 0795 (44) 1185
<https://www.hyogo-ikigai.or.jp/ureshino-bo/>



目 次



1 予約から支払いまで	1
2 提出書類	2
3 利用料金	3
4 青少年宿泊研修棟の入退所時の手続	5
5 プログラム	5
6 体験学習一覧	6
7 施設案内	7
8 施設使用について	9
9 提出書類の記入例	15
10 施設配置図	20
11 駐車場・喫煙所	25
12 センター全体図	26
13 緊急時連絡表	27
14 アクセス	28




<問合せ先>

施設の空き状況・利用手続きについて

管理課 0795-44-0711

自然学校・ひょうご冒険教育(HAP)・体験学習 について

多世代学習・地域づくり担当 0795-44-0712



※センター内全施設、感染症対策により定員や施設の貸館時間を予告なく変更することがあります。
 詳細及び最新の情報は、センターホームページにてご確認ください。

1 予約から支払いまで

1 利用できる人

- ・研修目的を持ち、責任者を定めたグループ、団体です。
 (高校生以下のみの団体は認めません。大人の責任者が必要です)
- ・次のいずれかに該当すると認めるときは、利用を許可できません。
 - (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
 - (2) センターの施設又は設備を損傷するおそれがあるとき。
 - (3) 集団的又は常習的に暴力不法行為を行うおそれがある組織の利益になるとき。
 - (4) 前3項に掲げるもののほか、センターの管理上支障があるとき。

2 使用上の決まり

- ・センターの決まりを守ってご利用ください。
- ・センターの施設利用時間は最大午前9時から午後9時までです。
- ・施設利用後は利用者で清掃・整頓をしていただいた後、点検を受けていただきます。
- ・食事代は、直接食堂へお支払いください。
- ・センター敷地内及び周辺での花火、並びにキャンプ場以外での火気の使用は一切禁止します。
- ・車は駐車場に停めてください。(25頁参照)
- ・ゴミはお持ち帰りください。
- ・安全確保のために必要な体制を整えてお越しくください。

3 利用の手続き

<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">予約受付</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">申請書等の提出</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">使用料納付</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;">利用日当日</div>	通常利用	宿泊を伴わない野外スポーツ施設のみの利用
	利用日の1年前 の属する月の初日(1日)午前9時から先着順 (ただし、1月の予約受付は1月4日午前9時から) (例)利用希望日8月10日 ↓ 前年8月1日から受付	3か月前 5月1日から受付
	【予約方法】インターネット(兵庫県公共施設予約システム)、 電話または事務室窓口での予約 【受付時間】インターネット:24時間 電話・窓口:午前9時～午後5時 【予約できない日】12月30日～1月2日(休館日) ※予約可能期間初日(毎月1日)の受付については予約登録方法が異なりますので、 詳しくはセンターHPのインターネット予約ページをご確認ください。	
	利用日の2か月前から15日前まで	利用日当日 事務室窓口で 申請書記入・提出
	利用日の前日までに 指定の口座へ振込み (3頁参照)	利用日当日 事務室窓口で 現金支払い
事務室窓口にて鍵等受け取り		

※自然学校については別途「自然学校利用案内冊子」参照

4 入所から退所まで

- 入 所** ・責任者は、到着後、事務室で入所手続をしてください。
・利用者は各自研修用具・洗面用具をお持ちください。
- 活 動** ・プログラムに従い、「来たときよりも美しく」「規律ある集団生活」
「創意と工夫で楽しい研修」「他団体に迷惑をかけないこと」をモットーに活動してください。
- 退 所** ・青少年宿泊研修棟は、各団体で時間を設定し、退所の点検を受けてください。
・鍵、物品など借りたものは指示された場所へ返却してください。

※研修の実施及び生活指導は、各団体で自主的に行ってください。

※AED(自動体外式除細動器)を事務室・体育館・第1キャンプ場に設置しています。

2 提出書類

ご利用の15日前までに必ず提出してください。(郵送、FAX可)
該当が無い書類についても「該当無し」で提出してください。
なお、FAXの場合は利用日当日に原本を提出してください。

<提出書類>

1 利用許可申請書	1部	
2 附表	1部	
3 プログラム	1部	
4 体験学習(用具・材料・講師)申込書	1部	
5 視聴覚機器使用申込書	1部	
6 食事申込書	1部	【食堂業者へ】
7 宿泊者名簿	1部	
8 活動のしおり(ある場合)	1部	

記入についての留意点等を 15頁～19頁 に記載していますのでご参照ください。
なお、期日までに書類の提出がない場合は、予約を取り消すこともあります。



3 利用料金

- 1 利用料金の金額について
施設利用料金表は4頁の表のとおりです。
- 2 利用料金の減免について
障がい者及びその介護者について料金を割引しています。
事前に申請が必要ですので、事務室へお申し出ください。
- 3 お支払いについて
利用料金は、原則として利用の前日までに口座振込によるお支払をお願いします。
後納を希望される方は、利用申請時にご相談ください。
振込は、次の①、②いずれかの口座へお願いします。
申請書の団体名のお名前にて、お振込みをお願いします。(団体名と異なる場合は必ず連絡をしてください)

① みなと銀行 ^{ヤシロ}社支店 (普通)
口座番号 3872800
口座名義 ザイヒョウゴケンイキガイソウゾウキョウカイ
ウレンダイショウガイキョウイクセンターソフヨウ
公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会
嬉野台生涯教育センター所長

② ゆうちょ銀行
口座名義 ザイヒョウゴケンイキガイソウゾウキョウカイ
ウレンダイショウガイキョウイクセンター
公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会
嬉野台生涯教育センター

(ゆうちょ銀行からの振込)
記号 14380 番号 55954221

(他金融機関からの振込)
店番 ^{ヨシサンハチ}438 (普通) 口座番号 5595422

※振込手数料は利用者のご負担でお願いします。

- 4 利用料金の返還について
 - (1) 利用者の責に帰することができない理由によりセンターの利用ができなくなったとき
(雨天時の野外施設利用の取り消しや緊急事態によりセンターが休館となった場合など)
⇒ 当該利用料金の全額
 - (2) 次に掲げる期日までに利用の取り消しを申し出た場合において、やむを得ない理由があると認めるとき
 - ア 利用の日の7日前までのとき ⇒ 当該利用料金の全額
 - イ 利用の日の6日前から3日前までのとき ⇒ 当該利用料金の1/2相当額

※ 手続きは別途「施設利用料金返金依頼書」を提出していただきます。

※ 受付時間 午前9時～午後5時(12月30日～1月2日の休館日を除く)

施設使用料金表

R4.4.1 単位:円

		9~12時	13~17時	18~21時	9~17時	13~21時	9~21時	宿泊 (17~翌日9時)	
第1研修室		1,900	2,400	2,400	4,300	4,800	6,700		
第2研修室		900	1,100	1,100	2,000	2,200	3,100		
第3研修室		600	800	800	1,400	1,600	2,200		
第4研修室		1,000	1,300	1,300	2,300	2,600	3,600		
第5研修室		800	1,000	1,000	1,800	2,000	2,800		
第6研修室		500	650	650	1,150	1,300	1,800		
視聴覚室		1,000	1,400	1,400	2,400	2,800	3,800		
和室会議室		900	1,300	1,300	2,200	2,600	3,500		
手芸室		500	600	600	1,100	1,200	1,700		
音楽室		600	700	700	1,300	1,400	2,000		
木彫・木工室		800	1,000	1,000	1,800	2,000	2,800		
陶芸室		900	1,100	1,100	2,000	2,200	3,100		
染色室		900	1,100	1,100	2,000	2,200	3,100		
講堂		4,700	6,400	6,400	11,100	12,800	17,500		
青少年 宿泊研修棟 (注)	日中利用	300(150)	500(250)	500(250)	800(400)	1,000(500)	1,300(650)		
	団体宿泊	1棟(1泊)		9,800 (4,900)	リネン代は別に1枚300				
	個人宿泊	1人(1泊)		450 (150)	リネン代は別に1枚300				
	冷暖房利用(1棟)	200	300	200	600	600	900	1300	
リーダー管理棟	1人(1泊)		1100	リネン代は別に1枚300					
キャンプ場	(宿泊利用)	用具を使用の場合		1人(1泊)	150 (50)				
		用具を使用しない場合		1人(1泊)	100 (50)				
	(日中利用)	用具を使用の場合		1人(8時間)	100 (50)				
		用具を使用しない場合		1人(8時間)	50 (20)				
工作室	1,200	1,700	1,700	2,900	3,400	4,600			
＃(小中高生)	600	850	850	1,450	1,700	2,300			
大体育室	2,200	3,100	3,100	5,300	6,200	8,400			
＃(大人:半面/小中高生)	1,100	1,550	1,550	2,650	3,100	4,200			
＃(小中高生:半面)	550	775	775	1,325	1,550	2,100			
小体育室	800	1,100	1,100	1,900	2,200	3,000			
＃(小中高生)	400	550	550	950	1,100	1,500			
スポーツ広場	1時間につき			450					
＃(小中高生)	1時間につき			200					
テニスコート	1面1時間につき			400					
＃(小中高生)	1面1時間につき			200					
成人宿泊棟	洋室・和室		1人1泊		2,350(リネン代込)				
	洋室(バス・トイレ付)		1人1泊		2,550(リネン代込)				
障がいのある方の利用料金については減免制度があります。									
区分		減免率							
個人利用		(障がい者)		50%減免					
		(介助者)		100%減免(障がい者1名につき1名)					
団体利用(利用者の過半数が障がい者であること)		75%減免							
宿泊利用		11.5%減免							

(注) 青少年宿泊棟の宿泊人数が30名未満の場合は個人宿泊料金、30名以上の場合は団体宿泊料金を適用する。

ただし、30名未満であっても、青少年宿泊棟を2棟以上利用する場合は団体宿泊料金を適用する。

※()内は高校生以下の金額です。3歳未満無料

※多目的グラウンドと芝生広場はスポーツ広場の料金となります。

4 青少年宿泊研修棟の入退所時の手続

〈 入 所 時 〉

事務室 受付

- (1) 施設使用料の納付確認
- (2) 利用人数の確認
- (3) 入所説明

センターから団体の責任者に入所説明を行います。団体の方には、責任者から説明をお願いします。

- ① 利用にかかる説明
- ② プログラムの打ち合わせ、点検時刻の確認
- ③ 備品等の貸し出し、引き渡し時刻の確認

※入所手続は遅くとも午後4時30分までに行ってください。

当日、入所説明の時間に遅れる場合は事務室にご連絡ください。

- (4) 鍵の受け取り（高校生以下の団体：午後1時以降／それ以外の団体：午後5時以降）

〈 退 所 時 〉

- (1) 棟内の備品の整頓、清掃、リネン返却（リーダー管理棟前返却所へ）
- (2) 職員との立会い点検
（午前9時～午前10時30分までに設定。利用者2名程度立会ってください）
- (3) 鍵の返却（立会い点検終了後、速やかに事務室へ）
- (4) 利用料金の確認
リネン代、体験学習材料費の支払い（事務室へ）
請求書の受け取り（後納の団体）

5 プログラム

- (1) 利用目的を明確にし、施設の特徴、機能を活かしたプログラムをお考えください。
- (2) 必要に応じて事前に下見をし、担当職員とプログラム内容を相談してください。
- (3) プログラムは活動場所、活動内容、雨天時の活動内容も記入し1部ご提出ください。
- (4) ① 入所説明の時間
② キャンプ場用具引渡しの時間
③ 青少年宿泊棟及びキャンプ場の点検の時間
④ 食事及び入浴の時間
を必ず記入してください。
- (5) 青少年食堂の利用時間
朝食時間 〈前半〉午前7時から 〈後半〉午前7時30分から
昼食時間 〈前半〉午後0時から 〈後半〉午後0時30分から
夕食時間 〈前半〉午後5時から 〈後半〉午後6時から
- (6) 入浴時間（リーダー管理棟）
午後5時30分から午後9時30分

6 体験学習一覧

1 ひょうご冒険教育【HAP】

活動内容	定員等	活動場所	活動時間	備考
ひょうご冒険教育【HAP】	8～135人 最大 9グループ 要相談	冒険の小川 (うれしの台 チャレンジコース)	1日～	・1か月前までに要予約 ・15名1グループに1名の講師が必要 指導料金(1グループ) 大人 40,000円 高校生以下 25,000円 学校宿泊 20,000円※

※県内小・中・高等学校の学校行事において、センター施設で宿泊を伴う利用の場合のみ適用します。

2 自然探索・野外活動

活動内容	定員等	活動場所	活動時間	備考	
自然探索・野外体験	自然観察	センター内	—		
	ウォークラリー	センター内・周辺	—		
	朝光寺ハイク	—	半日		
	朝光寺ウォークラリー	—	半日		
	三草山登山	—	1日		
キャンプ体験	野外炊事	100人 体験工作棟	約4時間	体験学習材料 「ピザ窯(薪2束付き)」の 申込みが必要です。	
		150人 第1キャンプ場	約4時間		
	ピザづくり	30人 体験工作棟前	約4時間		
	テント設営	<6人用> 120人 第1キャンプ場	設営・撤収それぞれに 約2時間(6人用)		
		<1人用> 60人	約1時間(1人用)		
	キャンプファイヤー	100人 体験工作棟前	約2時間		使用数量の目安 ・角材 10本 ・薪 6束 ・灯油(1ℓ) 1本
		200人 第1キャンプ場	約2時間		
		200人 体育館裏	約2時間		
キャンドルサービス	150人 講堂	約2時間			
	200人 体育館	約2時間			

※主な体験学習教材価格は12頁にあります。

3 レクリエーション

活動内容	定員等	活動場所	活動時間	備考
レクリエーション	48人 × 2セット	多目的グラウンド*	約2時間	
		体育館裏ファイヤー場		
		芝生広場 他		
ターゲットパードゴルフ	36人 × 1セット	多目的グラウンド*	約2時間	
		体育館裏ファイヤー場		
		芝生広場 他		
囲碁ボール	4組	大・小体育室	約2時間	
ダーツ	4セット	小体育室	約1時間	
フライングディスク	50枚	芝生広場等	約1時間	

7 施設案内

本館 エアコンあり・移動式ホワイトボードあり 20頁

室名 (収容人員)	設 備・備 品	数
第1研修室 (100人)	ホワイトボード	1
	65型モニター	1
	ブルーレイディスクプレイヤー	1
	DVD・VHSビデオデッキ	1
	ワゴンアンプ (ワイレスマイク可)	1
	スクリーン	1
	花台	1
* Wi-Fi利用可		
第2研修室 (50人)	ホワイトボード	1
	65型モニター	1
	VHSビデオデッキ	1
	スクリーン	1
* Wi-Fi利用可		
第3研修室 (30人)	ホワイトボード	1
	50型モニター	1
	VHSビデオデッキ	1
* Wi-Fi利用可		
第4研修室 (50人)	ホワイトボード	1
	50型モニター	1
	プロジェクター	1
	ブルーレイディスクプレイヤー	1
	DVD・VHSビデオデッキ	1
	ワゴンアンプ (ワイレスマイク可)	1
	スクリーン	1
* Wi-Fi利用可		
第5研修室 (30人)	50型モニター	1
	DVD・VHSビデオデッキ	1
	ホワイトボード	1
* Wi-Fi利用可		
第6研修室 (16人)	32型モニター	1
	ホワイトボード	1
視聴覚室 (20人)	移動式黒板	1
	52型モニターテレビ	1
	DVD・VHSビデオデッキ	1
音楽室 (20人)	五線譜黒板	1
	モニターテレビ	1
	VHSビデオデッキ	1
	ピアノ	1
	デジタルピアノ	1
	キーボード	1
手芸室 (20人)	座卓	5
和室会議室 (20人)	座卓	1
	もうせん・茶道具	1
染色室 (24人)	実験台	4
	ガス台 (2口)	4
	冷蔵庫	1
	調理器具類	
陶芸室 (24人)	作業台	6
	粘土練り台	3
	七宝炉	2
	上皿秤	1
	電動ろくろ	1
	陶芸窯	2
	土練り機	1
木彫・木工室 (24人)	木工台	6

室名 (収容人員)	設 備・備 品	数
講堂 (500人)	ワゴンアンプ (ワイレスマイク可)	1
	プロジェクター	1
	ブルーレイディスクプレイヤー	1
	ステージスポットライト	2
	スクリーン	1
	グランドピアノ	1
	移動式ホワイトボード	1
	移動式黒板	1
	マイクスタンド	3
	* Wi-Fi利用可	
生活創造 プラザ	パソコン	1
	スキャナ	1
	プリンター (白黒)	1
	自動販売機	2

青少年宿泊研修棟 エアコンあり 21頁

室名 (収容人員)	設 備・備 品	数
宿泊棟 1棟48人×10棟 (最大480人)	A1-A2棟, B1-B2棟, C1-C2棟, D1-D2棟, E1-E2棟	10棟
	トイレ (棟内)	各1
各棟間 (5カ所)	洗面所・洗濯機	各1
トイレ棟	*身体障がい者用トイレ有	3棟
青少年広場 約20m×約60m	旗掲揚柱 無料共用スペース	3本

- * 飲酒飲食禁止
- * 各棟のホール灯と入口灯のスイッチは1棟にあります。
- * リーダー管理棟の浴室を利用

リーダー管理棟 エアコンあり 22頁上段

室名	設 備・備 品	数
宿泊室 (最大10人)	6畳 (定員3人)	2
	4.5畳 (定員2人)	2
ミーティング室	4.8m×4.8m (団体共用)	1
浴室 利用人数によっ て、開ける浴室 を調整します。	第1浴室 (定員35人)	シャワー 17
	第2浴室 (定員15人)	シャワー 6
	第3浴室 (定員25人)	シャワー 12
	第4浴室 (定員35人)	シャワー 12
トイレ	*身体障がい者用トイレ有	

- * 冷蔵庫 (共同利用) 1台、洗濯機2台
- * 石鹸、シャンプー、歯ブラシ、タオル等はありません。
- * 飲酒飲食禁止

成人宿泊棟 エアコンあり、浴室・トイレ共同 22頁下段

室名 (収容人員)	設 備・備 品	数
和室 (最大46人)	8畳 (3人部屋)	14
	10畳 (4人部屋)	1
洋室 (最大22人)	ツイン (20㎡)	10
	ツイン (浴室・トイレ付) (29㎡)	1
浴室	大浴室	シャワー 11
	小浴室	シャワー 5
トイレ	*1階に身体障がい者用トイレ有	各階
ロビー	電気ポット・電子レンジ・テレビ	各1

- * 各室…電気ケトル、ドライヤー、テレビ、簡易金庫有
浴室 (希望者のみ提供)
- * 洋室 (浴室・トイレ付) にはみ冷蔵庫があります。
- * 浴室…シャンプー・リンス・ボディソープ有
- * 脱衣所…ドライヤー有
- * 歯ブラシ、タオル等はありません。
- * Wi-Fi利用可

体育館 エアコンなし

室名	設 備・備 品	数
大体育室 (24m×32m)	バレーボール	2面
	バスケットボール	1面
	ミニバスケットボール	2面
	バドミントン	3面
	卓球台	8台
小体育室 (12m×8.5m)	卓球台	2台
	囲碁ボール(大体育室でも可)	4
	ダーツ	4
更衣室	シャワー	男女各 3
トイレ		

* 球技等の用具は各自でお持ちください。

スポーツ管理棟・野外スポーツ施設

室名等	設 備・備 品	数
ロビー	エアコン・自動販売機	
更衣室	シャワー	男女各 4
トイレ		
多目的グラウンド (約8,800㎡)	サッカー(80×65m)	2面
	ハンドボール	2面
	ソフトボール	2面
	野球	1面
芝生広場 (約6,200㎡)	サッカー(80×40m) フライングディスク	1面
テニスコート	オムニコート	4面

* 球技等の用具は各自でお持ちください。

体験工作棟 エアコンなし、冬季ストーブ設置

室名等	設 備・備 品	数
工作室 (80人)	工作台 木工道具一式	8
体験工作棟前 キャンプ場 <年中開設> 定員:100人 用具貸出可能	ピザ窯	1
	かまど	10
	簡易かまど	3
	ファイヤーサークル(直径10m)	1
	屋外テーブルセット等 テント設営不可	

* 飲酒禁止

* 工作棟前キャンプ場で野外炊事、ピザ窯を利用する場合、工作室のご予約が必要です。

キャンプ場

キャンプ場名	設 備・備 品	数
第1 <年中開設> 定員:150人 用具貸出可能	水道(蛇口)	34
	かまど	12
	簡易かまど	18
	トイレ棟	1
	ファイヤーサークル(直径25m)	1
	山のかさ(100㎡)	1
	テントサイト	17
青少年の社 <5~10月開設> 定員:50人 全て持込	水道(蛇口)	16
	簡易かまど	8
	トイレ棟	1
	テントサイト	7
サバイバル <5~10月開設> 定員:50人 全て持込 照明設備無し	水道(蛇口)	6
	簡易かまど	7
	トイレ棟	1
	テントサイト	7
体育館裏 <年中開設> 定員:200人	ファイヤーサークル(直径25m) 広場 野外炊事及びテント設営不可	1

食堂 エアコンあり

室名 (収容人員)	設 備・備 品
青少年食堂 (280人)	8人がけテーブル×35台 24頁 セルフサービス
レストラン うれし野「マゴ ワヤサシキッ チンここから」 (84人)	セルフサービス

* 原則として青少年宿泊研修棟利用団体は「青少年食堂」を、成人宿泊棟利用者は「レストランうれし野」を利用してください。

野外炊事貸出用品

貸出品	備 考	
炊事セット	包丁	2
	まな板	2
	ざる	1
	パット	2
	ボール	1
	しゃもじ	1
	おたま	1
	ピーラー(皮むき)	1
	飯ごう	五合炊き・四合炊き
	なべ	カレーなら約20人分
食缶(大)	スープ・ごはん用(火にかけない)	
食缶(小)	スープ・ごはん用(火にかけない)	
あみ		
鉄板	ドラム缶コンロ・かまど用	
コテ		
やかん		
ジャグ		
コップ		
皿	平らなカレー皿	
おわん	ごはん・サラダ・汁など	
スプーン		
フォーク		
金串		
フライパン		
フライ返し		
トンゲ		
麵棒		
泡立て器		
計量カップ		
おろし金		
ドラム缶コンロ		
カセットコンロ	カセットボンベはご用意ください	
アパ'ガス用コンロ	ガスボンベはご用意ください	
ダッチオーブン	直径30cm	
テント関係	テント(6人用/1人用) *ロープとペグを含む シュラフ(寝袋) グラウンドシート コンパネ・中敷きマット	

* 体験学習用具申込書提出後の数量変更は利用の7日前までに申し出てください。

* 11頁(キャンプ場)、及び18頁を参照してください。

8 施設使用について

<共通>

- 1 施設利用時間：午前9時～午後9時(ただし、野外スポーツ施設：午前9時～午後5時)
- 2 一部を除いてセンター敷地内は禁煙です。指定の喫煙場所をご利用ください。(25頁)
- 3 第1～第5研修室、講堂、事務所前ロビー及び成人宿泊棟にはWi-Fiを設置しています。
- 4 宿泊される方は歯ブラシ、タオル等洗面用具をお持ちください。

<本館>

- 1 鍵は事務室で貸出します。
- 2 湯茶の準備は、本館内の湯沸室をご利用ください。
- 3 講堂及び研修室の机・いすを移動された場合は使用後元の状態に戻してください。
- 4 貼り紙は部屋の内外を問わず、禁止です。
- 5 講堂及び研修室等での食事はできません。
- 6 視聴覚機器を利用される場合は、「視聴覚機器使用申込書」を提出し許可を受けてください。
使用される日に事務室で機器を受け取っていただき、準備・操作・返却は利用団体で行ってください。
- 7 講堂の照明スイッチは講堂左手奥、壁にある操作盤で行ってください。
- 8 生活創造プラザにパソコンコーナーがあります。生活創造プラザの利用時間は午前9時～午後5時です。
- 9 ゴミは持ち帰ってください。ゴミ袋は、利用者でご準備ください。
- 10 木彫・木工室、陶芸室、染色室は利用後に職員が点検しますので、片付けが終わりましたら事務室までご連絡ください。(内線227・228)

<青少年宿泊研修棟> 48人×10棟(480人)

※ エアコン有。

※ 屋外トイレ棟3箇所・棟内トイレ各棟・浴室(リーダー管理棟)は共同利用。

※ チェックイン 利用の主体が高校生以下：午後1時～ それ以外の団体：午後5時～

※ 洗面所には石鹸、手洗い洗剤等はありません。利用者で準備してください。

- 1 宿泊棟内は土足禁止です。
- 2 宿泊棟内での飲酒飲食はできません。
- 3 天井が低いので、頭を打たないように気を付けてください。
- 4 火災報知器・消火器は各室に設置しています。
- 5 リネン(シーツ)を午後4時以降にリーダー管理棟(22頁上段参照)から運んで使用してください。
シーツは封筒型1人1枚です。返却は10枚をひとくくりにして、リーダー管理棟前へ出してください。
- 6 屋間は屋外トイレ棟、夜間・消灯後は棟内トイレを使用してください。
- 7 照明スイッチは各部屋1階入り口裏にあります。
ホール灯(洗面所の照明)と入口灯(下駄箱の照明)は各棟1号棟にあります。
- 8 洗濯機はA～E棟に1台ずつあります。
- 9 洗濯物干し場は、E-1棟裏にあります。
- 10 消灯の確認は毎朝行ってください。(特にトイレ、洗面所)
- 11 寝具のたたみ方について、子どもたちに指導を徹底してください。(13頁参照)
- 12 点検は退所日の午前9時から10時30分までに、責任者の立ち会いのもとに行います。
寝具を整理し、荷物は全て室内から出してください。
清掃用具の点検・整理整頓をお願いします。
寝具を汚された場合は、必ずリーダー管理棟奥の所定の棚に出し、事務室で「クリーニング依頼書」にご記入ください。クリーニング業者より後日直接請求書が届きますのでお支払いをお願いします。
- 13 点検終了次第、直ちに鍵を事務室に返却してください。なお、点検後は使用できません。
- 14 緊急時以外、青少年広場への自動車の乗り入れを禁止します。

- 15 ゴミは持ち帰ってください。ゴミ袋は利用者でご準備ください。(45ℓの透明または半透明のもの)
また、青少年宿泊研修棟トイレのエチケットボックスの黒い小袋についても利用者でご準備ください。
なお、燃えるゴミについては、45ℓゴミ袋(処分費込)を1枚200円で販売しています。

<ul style="list-style-type: none"> ・持ち込まれた商品にかかるゴミ ・燃えないゴミ 	⇒ 持ち帰り
--	--------

<ul style="list-style-type: none"> ・清掃で生じた燃えるゴミ ・野外炊事の場合で青少年食堂注文材料にかかる生ゴミ ・センターで購入された45ℓゴミ袋(処分費込)の燃えるゴミ 	⇒ 回収ボックスに《体験工作棟北》
--	-------------------

※ 清掃が不十分な場合は、やりなおしの上、もう一度点検を受けていただきます。

<リーダー管理棟> 6畳(定員3人)×2室 4.5畳(定員2人)×2室 ミーティング室×1室

※ 宿泊室内エアコン有り。トイレ・浴室は共同利用。

※ 浴室には石鹸、シャンプー等なし。利用者で準備してください。

- 1 緊急用として各団体1台の駐車(リーダー管理棟前)を認めています。入所説明時、駐車許可証を配付します。
- 2 複数の団体が利用の場合はミーティング室が共用になり、共用時は施錠できません。
- 3 青少年宿泊研修棟へ放送を流すことができますが、複数の団体が利用しているときは緊急時以外のご使用をご遠慮ください。
- 4 ミーティング室内に薬品保管用冷蔵庫1台、廊下に冷蔵庫(共同利用)1台、洗濯機2台があります。
- 5 管理棟内での飲酒飲食はできません。
- 6 入浴時間は午後5時30分から午後9時30分までです。他の時間帯の利用はできません。
- 7 利用人数によって開ける浴室を調整します。
- 8 複数の団体が利用の場合、他団体のプログラムにも影響しますので、浴室利用時間については厳守してください。
- 9 タオルを浴槽につけないよう指導願います。
- 10 団体の責任者は浴室・脱衣室の使用後の点検、片付けをしてください。特に、「電気を消す」「湯を止める」ことについて確認をしてください。
- 11 ミーティング室、宿泊室は利用者が責任をもって清掃してください。

<成人宿泊棟> 和室15室 洋室11室

※ エアコン有り。トイレ・浴室は共同利用。電気ケトル・ドライヤー・テレビ・簡易金庫は各室に有り。

冷蔵庫は洋室(浴室・トイレ付)1部屋にのみ有り。(浴衣は希望者のみ提供となります)

※ 浴室には石鹸、シャンプー・リンス有り。

- 1 チェック・イン:午後5時 チェック・アウト:午前9時 門限:午後10時
- 2 宿泊棟受付カウンターで宿泊名簿に記入し、ルームキーを受け取ってください。
- 3 入浴時間 : 午後5時30分～午後10時。朝の入浴はできません。
- 4 食事は本館「レストランうれし野(マゴワヤサイキッチンここから)」をご利用いただけます。夕食・朝食の利用は15日前までの予約が必要です。詳細は11頁を参照してください。
- 5 室内の電話は内線専用です。
- 6 緊急時以外、浴衣姿・スリッパ履きで宿泊棟の外へ出ないでください。
- 7 連泊の場合でも、午前9時から午後5時までは宿泊棟に入れませんので、研修に必要なものは持ち出してください。
- 8 部屋の備品(座椅子、電気ケトル、湯呑等)は、他の部屋へ持ち出さないでください。
- 9 チェックアウト時には、備品を元の位置に戻すようにしてください。

<青少年食堂>

- ※ 青少年宿泊研修棟の利用団体は原則として「青少年食堂」を利用してください。
- ※ 予約は15日前までに「青少年食堂 食事申込書」を青少年食堂に提出してください。
- ※ 問合先 TEL・FAX 共通 0795-21-9017
- ※ 手洗い場には石鹸、手洗い洗剤等はありません。利用者で準備してください。

1 セルフサービスですので、協力して食事をとってください。

2 8人がけテーブル×35台 280名(24頁参照)

3 利用時

- ・おかずは各席に配膳されています。お箸・茶碗・湯のみはテーブル毎にセットされています。
- ・ご飯は、人数分がおひつに入っていますので、テーブル毎に入れてください。
- ・お茶は、やかんがテーブル毎にセットされています。
- ・お汁は、食堂前方に用意されていますので、大人が入れ班毎に取りに行ってください。

4 利用後

- ・食器類は、テーブル毎にまとめて返却口へお持ちください。
- ・おひつは食堂前方中央の棚へ返却してください。
- ・やかんは返却口横の棚へ返してください。(洗わなくてよい)
- ・テーブルをふきんでふいてください。
- ・テーブルの下を掃いてください。(厨房に向かって右側に掃除道具箱があります)
- ・箸立て等を載せているトレイは、テーブルに置いておいてください。

<レストランうれし野「マゴワヤサシイキッチンここから」>

当センターご利用の方はもちろん、一般の方も利用できます。

※営業時間：火曜日(不定期)・水曜日11:30～14:00(ラストオーダー午後1時30分)

※夕食・朝食の利用は予約が必要です。(成人宿泊棟をご利用の方で10名以上の団体様のみ予約可能)

15日前までに「レストランうれし野 食事申込書」をレストランに提出してください。

朝食 午前7時30分～午前9時30分

夕食 午後5時30分～午後8時00分

※最大利用人数 84名

※問合先 TEL(携帯):090-2018-7757 MAIL:mama.hata.ono@gmail.com

【担当:中野】

<キャンプ場>

※10名以上の団体のみ予約・利用が可能です。

- 1 消耗品(洗剤、箸、新聞紙、乾電池、ビニール袋、たわし、ふきん、キッチンペーパー等)はお持ちください。
- 2 必要器材の貸し出し、薪・炭等の注文については、ご利用の15日前までに「体験学習申込書」により申請してください。なお、原則としてご利用の7日前の日以降の変更は出来ません。
- 3 使用后、職員の立ち合い点検が必要です。「来たときよりも美しく」の精神で使用してください。飯ごうや鍋のぬめり・こげ・すす等を完全に除去し、水分は完全に拭き取ってください。
- 4 火気には十分注意してください。花火は禁止です。また、節水にご協力ください。
- 5 調理かず、残飯等を洗い場に流さないでください。
- 6 青少年食堂で購入された食材にかかる生ごみについては、透明または半透明の袋に入れて、体験工作棟北の回収ボックスに片づけてください。
- 7 持ち込まれた商品にかかるごみ及び燃えないごみ(空きびん・空きかん等)は、お持ち帰りください。
- 8 薪・炭は完全に燃やしきってから消火の後、「灰置き場」(第1・体育館裏・体験工作棟)へ捨ててください。
- 9 青少年の杜キャンプ場及びサバイバルキャンプ場の利用期間は5月から10月までです。用具類の貸出しはありませんので、利用者でご準備ください。



【キャンプファイヤーについて】

・角材、薪、灯油及びキャンドルサービス用燭台等については、ご利用の15日前までに「体験学習申込書」により申請してください。
 ・トーチ棒の布・針金・釘等は利用者で準備してください。
 ・薪、トーチ棒等は、キャンプ場で燃やしきってから「灰置き場」に捨ててください。

【主な体験学習教材価格】

ファイヤー用角材(1本)	790円	ピザ窯(薪2束付き)	1430円
薪(1束)	610円	石灰(グラウンド用 20kg)	1400円
トーチ用角材(1本)	250円	燭台(中央用、ろうそく付き)貸出	1200円
灯油(1ℓ)	150円	手燭台(ろうそく付き)貸出	20円
炭(6kg)	1070円	白黒コピー(1枚)	20円
炭(3kg)	570円	カラーコピー(1枚)	50円

<体育館>

- 1 土足禁止です。体育館シューズ等をご用意ください。
- 2 キャンドルサービスの場合は、必ず毛布を敷いてロウを落とさないように注意してください。
- 3 器具庫内の用具を使用した場合は、器具等の整理整頓をお願いします。
- 4 フロア等の清掃、戸締まりを必ずお願いします。
- 5 トイレ・シャワー室・更衣室があります。

<体験工作棟>

- 1 器具については、「体験学習申込書」に記入の上、15日前までに申請してください。(期日厳守)原則、7日前の日以降の変更はできません。
- 2 机・いすを移動された場合は使用後には元に戻してください。
- 3 薪・炭は完全に燃やしきってから消火の後、「灰置き場」へ捨ててください。
- 4 清掃・戸締まり・備品整理の後、備品返却及び点検を行います。
- 5 破損・紛失をした場合は、必ず事務室へ届けてください。
- 6 飲酒は禁止です。

<多目的グラウンド、芝生広場、テニスコート、スポーツ管理棟>

- 1 利用時間 : 午前9時～午後5時
- 2 ライン引き、ベース等は多目的グラウンド内の倉庫にあります。利用後は必ず元の場所へ返却してください。石灰は各団体でのご用意ください。(1袋20kg1400円でセンターでも販売しています。「要予約」)
- 3 多目的グラウンド、テニスコート使用後は、必ずブラシ・レーキ(トンボ)等で整地、整備してください。
- 4 サッカーゴール使用後は、事故防止のためグラウンド端に寄せて前方に倒して保管してください。
- 5 芝生広場とスポーツ管理棟間の移動は公道を横断しますので、車等に十分注意してください。
- 6 スポーツ管理棟内にはトイレ、更衣室、シャワー室、自動販売機があります。
※車でお越しの方は、第2駐車場が近くて便利です。

<冒険の小川>

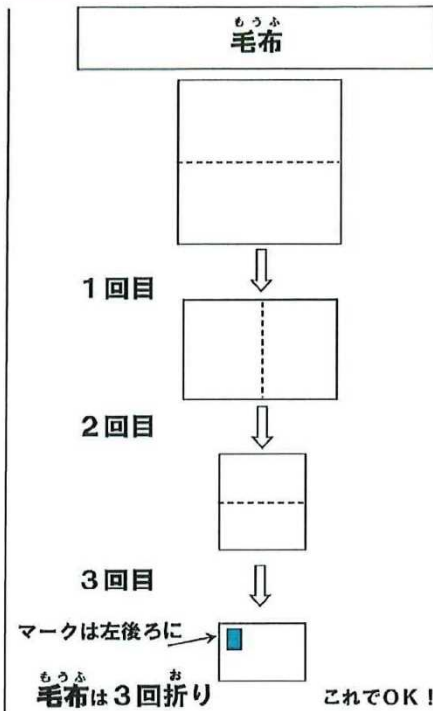
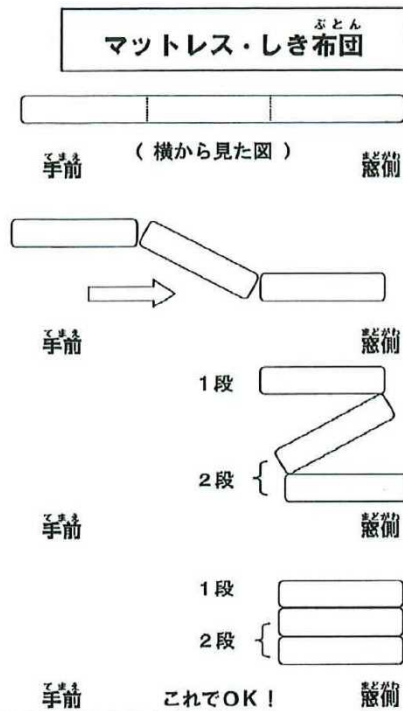
- 1 利用時間 : 午前9時～午後5時
当センターで活動中の団体のみ利用できます。利用の際は事前に事務室に申請してください。
- 2 小川は滑りやすいので、子どもを引率される方は、転倒等に十分注意してご利用ください。
- 3 ひょうご冒険教育(HAP)活動中は他の利用者は立入できません。
- 4 危険ですので、丸太やワイヤー等の器具に乗ったり登ったりしないでください。

点検のときに

チェックするところ



ふとん しかた せいり しかた
 布団のたたみ方と整理の仕方

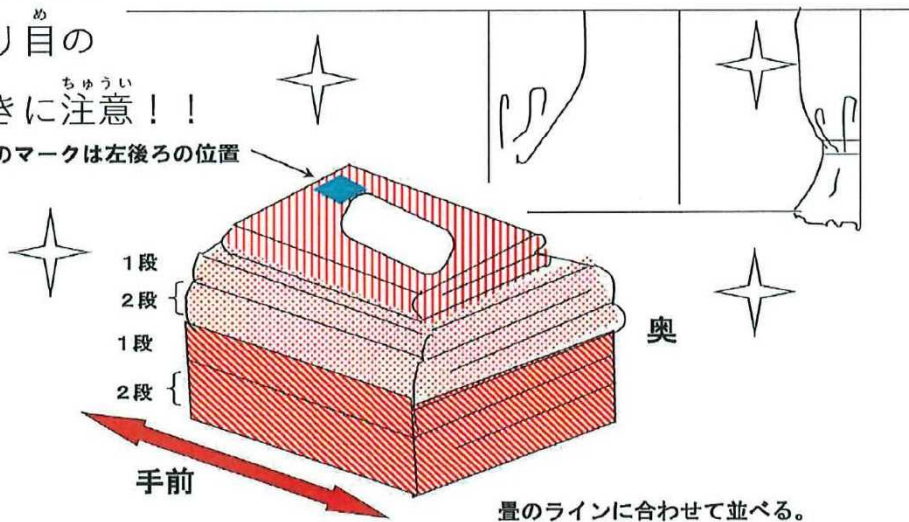


せいり しかた
 整理の仕方

おめ
 折り目の

む ちゆうい
 向きに注意!!

毛布のマークは左後ろの位置



畳のラインに合わせて並べる。

9 提出書類の記入例

〈 記入例 1 〉

兵庫県立嬉野台生涯教育センター 利用許可申請内訳書

令和 5 年 4 月 3 日

〒673-1415 兵庫県加東市下久米1227-18

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会
嬉野台生涯教育センター 所長

申請者 〒 673 - 1415

住所 加東市下久米1227-18

団体名 嬉野市立嬉野小学校

責任者氏名 校長 嬉野花子

電話 (0795) 44 - 0711

FAX (0795) 44 - 1185

1. 行事等の名称・利用目的 * 欄は記入しないでください

令和 5 年度第 4 学年校外学習

* 区分 前納 ・ 後納

2. 利用日時 * 納期限 令和 年 月 日

令和 5 年 4 月 19 日 (水) 9 時から 3 日 (2 泊)
 令和 5 年 4 月 21 日 (金) 14 時まで

3. 利用(予定)人数 * 料金合計

生徒又は児童(幼・小・中・高)		大人		合計				
いずれかを○で囲む		男	女					
男	40 人	女	25 人	男	3 人	女	2 人	70 人

4. 利用施設

(1) 成人宿泊棟 (2) リーダー管理棟 (3) 青少年宿泊研修棟

	宿泊日	日中 利用	利用人員(生徒等)		利用人員(大人)		合計 人員	
			男	女	男	女		
成人 宿泊 棟	一般	4/19,20			1		1	
リーダー管理棟 A (3人) B (2人) C (3人) D (2人)	4/19,20				2	2	4	
青少年 宿泊 研修 棟	A	- 1	4/19,20	<input type="checkbox"/>		20		20
		- 2	4/19,20	<input type="checkbox"/>		20		20
	B	- 1	4/19,20	<input type="checkbox"/>			12	12
		- 2	4/19,20	<input type="checkbox"/>			13	13
	C	- 1		<input type="checkbox"/>				
		- 2		<input type="checkbox"/>				
	D	- 1		<input type="checkbox"/>				
		- 2		<input type="checkbox"/>				
	E	- 1		<input type="checkbox"/>				
		- 2		<input type="checkbox"/>				

(1) 成人宿泊棟

* 使用料 _____

@ _____ × 人 × 泊

(2) リーダー管理棟

* 使用料 _____

@ _____ × 人 × 泊

(3) 青少年宿泊研修棟

* 使用料 _____

@ _____ × 棟 × 泊

* 小計 _____

〈 記入例 2 〉

利用日毎に記入してください。*欄は記入しないでください

利用日：令和 5 年 4 月 19 日

(4)屋内施設 利用箇所・利用人員と○を記入してください

場 所	人員・時間	利用人員	9~12		13~17		18~21		*料 金
			利用料金○	印記入	利用料金○	印記入	利用料金○	印記入	
第1研修室 (100)		人	1,900		2,400		2,400		
第2研修室 (50)		人	900		1,100		1,100		
第3研修室 (30)		人	600		800		800		
第4研修室 (50)		人	1,000		1,300		1,300		
第5研修室 (30)		人	800		1,000		1,000		
第6研修室 (16)		人	500		650		650		
視聴覚室 (20)		人	1,000		1,400		1,400		
和室会議室 (20)		人	900		1,300		1,300		
手芸室 (20)		人	500		600		600		
音楽室 (20)		人	600		700		700		
木彫・木工室 (24)		人	800		1,000		1,000		
陶芸室 (24)		人	900		1,100		1,100		
染色室 (24)		人	900		1,100		1,100		
講堂 (500)		70 人	4,700		6,400		6,400	○	
工作室 (100)		大人 人	1,200		1,700		1,700		
		生徒等 人	600		850		850		
大体育室 (768㎡)		大人 人	2,200		3,100		3,100		
		生徒等 65人	1,100	○	1,550		1,550		
小体育室 (102㎡)		大人 人	800		1,100		1,100		
		生徒等 人	400		550		550		
その他	特別会議室 (時 ~ 時) ・ 幼児室 (時 ~ 時) 応接室 (時 ~ 時)								

*使用料

()内は各施設の利用可能人員等

(5)冒険の小川

利用区分	いずれかを○で囲む	利用時間
一般・HAP ()G		時 ~ 時

(6)屋外施設

間 場 所	時 利用人員	9~10	10~11	11~12	12~13	13~14	14~15	15~16	16~17	*時間計
		多目的グラウンド								
芝生広場										h
テニスコート	A									h
	B									h
	C									h
	D									h

*使用料

(内訳)

(7)キャンプ場 (体験工作棟前で飯ごう炊きをする時は、工作室の施設申込が必要です)

間 場 所	第1	体験工作棟前	青少年の杜	サバイバル	体育館裏
利用時間	13 ~ 19	~	~	~	17 ~ 21
人 数	生徒等 65 大人 4	生徒等 大人	生徒等 大人	生徒等 大人	生徒等 大人 65 4
飯ごう炊き等	(有)・無	有・無	有・無	有・無	
キャンプファイヤー	有・(無)	有・無			(有)・無
用 具	(貸出)・持込	貸出・持込	持込	持込	
区 分	宿泊・(日中)	日中	宿泊・日中	宿泊・日中	日中

*使用料

(内訳)

*小計

〈 記入例 3 〉

プログラム

利用団体名 嬉野台小学校	氏名	連絡先(携帯)	
	代表者名	嬉野花子	090-0000-0000
	担当者	嬉野太郎	090-0000-0000
	担当者	嬉野次郎	090-0000-0000

*活動場所も必ず記入してください。

	4月19日(水)		4月20日(木)		4月21日(金)	
	活動内容・使用施設		活動内容・使用施設		活動内容・使用施設	
	(晴天時)	(雨天時)	(晴天時)	(雨天時)	(晴天時)	(雨天時)
6:00			起床、寝具の整備		起床、寝具の整備	
7:00			清掃、洗面		清掃、洗面	
8:00			朝のつどい		朝のつどい	
9:00	=入 所= 入所手続き(入所説明)		朝食(青少年食堂) 活動準備		朝食(青少年食堂) 活動準備	
10:00	〔活動1〕 ひょうご冒険 教育(HAP) (冒険の小川)	同左	〔活動2〕 ウォークラリー	囲碁ボール (大体育室)	〔活動5〕 ピザ づくり (体験工作棟)	宿泊棟退所点検に 続きキャンプ場 使用後点検
11:00						同左
12:00	=退 所=		=退 所=		=退 所=	
13:00	=退 所=		=退 所=		=退 所=	
14:00	=退 所=		=退 所=		=退 所=	
15:00	=退 所=		=退 所=		=退 所=	
16:00	=退 所=		=退 所=		=退 所=	
17:00	=退 所=		=退 所=		=退 所=	
18:00	=退 所=		=退 所=		=退 所=	
19:00	=退 所=		=退 所=		=退 所=	
20:00	=退 所=		=退 所=		=退 所=	
21:00	=退 所=		=退 所=		=退 所=	
21:30	=退 所=		=退 所=		=退 所=	

入所説明日時	事務所前(9:00~16:30)			退所点検日時	青少年宿泊棟(9:00~10:30)		
	4月19日	9時00分			4月21日	9時00分	

キャンプ場	引き渡し(9:00~16:30)			使用後点検(9:00~16:00)		
工作棟(キャンプ場含む)	4月21日	9時30分		4月21日	13時30分	
第1	4月20日	14時30分		4月21日	9時00分	
体育館裏	4月20日	14時30分		4月21日	9時00分	
サバイバル	月 日	時 分		月 日	時 分	
青少年の柱	月 日	時 分		月 日	時 分	

※入所式・退所式等で、センターからのあいさつを希望される場合は、「時間」「場所」に「センターあいさつ」と記入してください。
 ※12:00~13:00は引き渡し、点検は行いません。

〈 記入例 4 〉

体験学習(用具・材料・講師)申込書

No. _____

団体名	嬉野台小学校			担当者名	嬉野太郎		
住所	加東市下久米1227-18			電話	0795-44-0000		
				携帯(活動中連絡先)	000-0000-0000		
				FAX	0795-44-0000		
人数合計	幼児	名	小学生	65	名	中学生	名
70	名	高校生	名	一般	5	名	班の数
						10	

センター利用日時 5年 4月 19日(水)～4月 21日(金)

月/日	活動時間	活動内容	活動場所(部屋)	講師依頼(○を記入)		
4/20 (木)	15時 00分	飯ごう炊さん	第1キャンプ場	必要 <input type="radio"/> 不要 <input checked="" type="radio"/>		
	～17時 00分	カレーライス				
No.	用具・材料名	数量	No.	用具・材料名	数量	連絡事項
1	炊事器具セット	10	5	薪	10	
2	飯ごう	15	6	なべ	10	
3	カレー皿	70	7			
4	スプーン	70	8			

※自然学校で創作活動を申込む以外は講師を依頼することはできません

月/日	活動時間	活動内容	活動場所(部屋)	講師依頼(○を記入)		
4/20 (木)	19時 00分	キャンプファイヤー	体育館裏ファイヤ-場 (雨天時)講堂	必要 <input type="radio"/> 不要 <input checked="" type="radio"/>		
	～21時 00分	(雨天時)キャンドルサービス				
No.	用具・材料名	数量	No.	用具・材料名	数量	連絡事項
1	ファイヤー用角材	10	5	(雨天時)ろうそく台	1	
2	薪	6	6	手燭台(ろうそく付き)	20	
3	灯油(10)	1	7			
4	トーチ用角材	20	8			

月/日	活動時間	活動内容	活動場所(部屋)	講師依頼(○を記入)		
4/21 (金)	9時 30分	ピザづくり	工作棟前キャンプ場	必要 <input type="radio"/> 不要 <input checked="" type="radio"/>		
	～13時 30分					
No.	用具・材料名	数量	No.	用具・材料名	数量	連絡事項
1	ピザ窯(薪2束付き)	1	5			
2			6			
3			7			
4			8			

- ※ 担当者名、携帯番号は利用当日来所されている方をご記入ください。
- ※ 活動内容は「施設利用の手引き」体験学習一覧(6頁)をご参照ください。
- ※ 消耗品はお持ちください。

※ ご利用の15日前までに提出してください。(期日厳守)

<記入例4> 体験学習(用具・材料・講師)申込書について

ご利用の15日前までに提出してください。(期日厳守)
なお、原則としてご利用の7日前の日以降の新規購入申込み及び申込み済材料にかかるキャンセルはできませんのでご了承ください。
また、消耗品は各自でお持ちください。

(消耗品例) 洗剤・磨き粉・ふきん・たわし・キッチンペーパー・ラップ・アルミホイル・箸・さい箸 軍手・セロテープ・のり・ボンド・マジック・乾電池・マッチ・新聞紙・ごみ袋(透明)等

1 野外炊事(飯ごう炊さん)用具

- (1) 活動内容にメニューを記入し、飯ごう、鍋、やかん等の必要数を記入してください。
- (2) 炊事器具セットの必要セット数を記入してください。(貸出用品一覧は8頁参照)

1セットの内容<10人分>	包丁2、まな板2、水切りザル1、バット2、ボール1 しゃもじ1、おたま1、ピーラー(皮むき)1
---------------	--

- (3) 汁椀、カレー皿、スプーン、コップ、金網、鉄板、ドラム缶コンロ、コテ、トング等の器材名とその必要数を記入してください。(数には限りがあります)
- (4) 野外炊事に必要な薪・炭の数量も記入してください。(薪・炭の持込は可能です)
- (5) 野外炊事の食材は青少年食堂で注文できます。
- (6) 青少年の杜キャンプ場及びサバイバルキャンプ場は、用具や器材の貸出しはしていません。

2 キャンプファイヤー・キャンドルサービス

- (1) 薪、角材、灯油、手燭^{テシヨク}、燭台^{シヨクダイ}、トーチ用角材等の必要数量を記入してください。
- (2) トーチ用角材は申込みいただけますが、トーチの製作は利用団体で行ってください。
釘、針金、雑巾、ぼろ布等はありませんので、お持ちください。
- (3) 実施可能な場所(6頁参照)
キャンプファイヤー: 第1キャンプ場、体験工作棟前キャンプ場、体育館裏ファイヤー場
キャンドルサービス: 大体育室、講堂
(燭台の下には必ず毛布を敷いて利用してください)

3 テント泊

- (1) テント、マット、寝袋等の必要数を記入してください。(数には限りがあります)
- (2) 貸出したテント、マット、寝袋等は、十分に乾かしてから返却してください。
- (3) 乾電池式ランタンの貸出しもできますが、単一乾電池(8個)はお持ちください。

4 スポーツ関係

- (1) フライングディスク、グラウンドゴルフ、ターゲットパードゴルフ等は、必要数を記入してください。
- (2) バドミントン、バレーボール、卓球等の支柱やネットの使用可能数をご確認ください。
球技等の用具は各自でお持ちください。

5 体験学習

- (1) 体験学習一覧(6頁)から活動内容を決定し、施設(活動場所)や講師(HAP活動の場合)の予約を事務室にしてから、記入してください。
- (2) 材料は人数分記入してください。(消耗品はお持ちください)
- (3) 炊事道具(飯ごう、なべ等)の数量を記入してください。(道具の持込も可能です)

13 緊急時連絡表

利用団体
↓ 嬉野台生涯教育センター（管理課）0795-44-0711 ↓
犯罪等 110 火災・負傷等 119 加東警察署 0795-42-0110 上久米駐在所 0795-44-0409 加東消防署 0795-42-0119 加東市民病院 0795-42-5511 北播磨総合医療センター 0795-88-8800 加東健康福祉事務所健康管理課 0795-42-9362

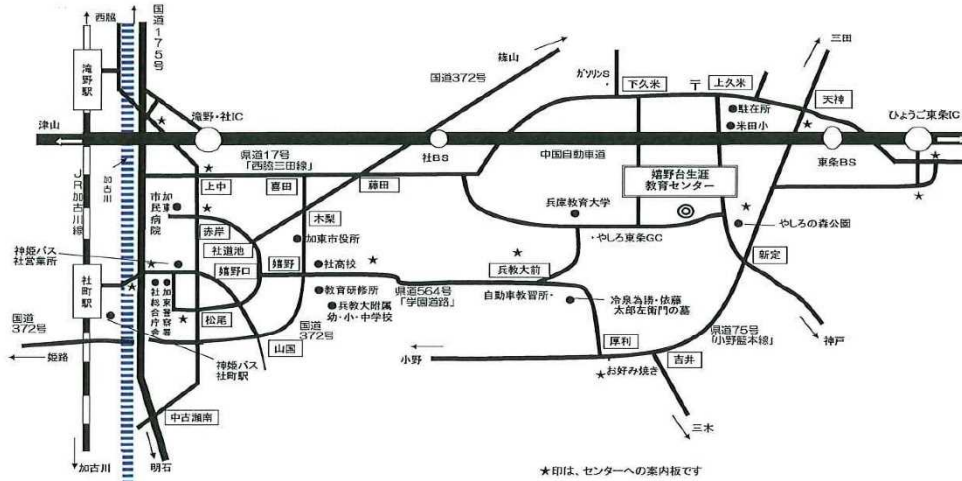
犯罪等 110	火災負傷等 119
<ul style="list-style-type: none"> ・ どうか（暴漢、盗難、けんかなど） ・ どこで（加東市下久米1227-18の嬉野台生涯教育センター） ・ いつ （何分くらい前、何時何分） ・ 犯人は （人数、人相、服装、何に乗ってどちらへ逃げたなど） ・ 今はどうなっているか （けが人、被害状況、事件・事故の様子） ・ 私は （電話をかけた者の氏名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救急か火事かを告げる。 ・ 所在地、状況を具体的に。 ・ 名前を告げる。 <p style="margin-top: 10px;">(例)救急です。 「所在地は加東市下久米1227-18の嬉野台生涯教育センターです。私の名前は〇〇です。」 近くに、兵庫教育大学があります。 「(小学生)が〇〇キャンプ場で、〇〇による(火傷)をしました。」 「指導員が、〇〇に待機しています。」</p>

北はりま消防本部 <http://www.kitaharima119.net/>
 当直医情報（画像右下） <http://www.kitaharima119.net/doctor/>
 夜間・休日の公設病院当直予定科目のお知らせ
 ※ 内容更新の予定時間は、平日は午後6時、土日・祝日は午前9時と午後6時です。
 ただ 災害等により予定時間に更新できない場合があります。
 ※ 当直予定科目に関するお問い合わせ先
 北はりま消防本部 加東消防署 TEL 0795-42-0119

小野加東市医師会 <http://www.onokato-med.or.jp/>
 休日・時間外診療の当直医情報

北播磨子ども医療電話相談
 子どもの急な病気、けがなどで困りのときはお気軽にご相談ください。
 北播磨圏域子ども医療電話相談
 TEL 0794-62-1371
 (相談時間) 18:00~22:00 ※年末年始、祝日を除く
 兵庫県子ども医療相談
 TEL #8000
 市外局番が06または072、ダイヤル回線、IP電話の方は
 TEL 078-731-8899
 (相談時間) 平日・土曜日: 18時~翌朝8時
 日曜、祝日及び年末年始: 8時~翌朝8時

14 アクセス



◆車ご利用の場合

- 中国自動車道「ひょうご東条IC」または「滝野社IC」から10分
- 新大阪、三宮、姫路から、いずれも約1時間
- * 無料駐車場完備 (約200台駐車可能)

◆鉄道・バスご利用の場合 (本数が限られていますので、時刻表をご確認願います)

- 中国ハイウェイバス「高速東条」下車、
東条BS前停留所から嬉野台生涯教育センター経由「社(車庫前)」行きバスで10分
- 神姫バス「三宮」「明石」「姫路」から「社(車庫前)」乗り換え
「嬉野台生涯教育センター」または「天神」行きで15分
- JR加古川線で「社町駅」下車、
「嬉野台生涯教育センター」または「三田駅」行きバスに乗り換えて20分

情報発信

※インターネットで、情報を発信しています。
嬉野台生涯教育センターHPへ



うれしのだい

検索



【令和5年度高齢者大学年間講座】

令和5年度 うれしの学園生涯大学 年間講座（4年制）

回	講座日		講座内容等			
			第1学年	第2学年	第3学年	第4学年
①	4月18日	火	開講式（記念講演含む）			
②	4月25日	火	【地域活動実践家※に学ぶⅠ】 「北播磨でくたくウォーキング」 ※大学院生	【地域活動実践家※に学ぶⅠ】 「酒米山田錦」 ※大学院生	【地域活動実践家※に学ぶⅠ】 「伝えよう昔の北播磨」 ※大学院生	【地域活動実践家※に学ぶⅠ】 「生きがいづくり」・「郷土食」 ※大学院生
③	5月9日	火	【地域実践活動活性化学習】①			
④	5月16日	火	選択【健康①】 笑いの力でイキイキ元気!!～笑いヨガで免疫力UP～	選択【歴史①】 「神社とコンピュータ」	選択【文化①】 「大阪弁おもしろ講座」	
⑤	6月13日	火	選択【健康②】 「これから備えるべき体力バランスを身に付けよう」	選択【歴史②】 「鵜野飛行場後 70年の時を経て」	選択【文化②】 仏教に学ぶ生き方について	
⑥	7月4日	火	選択【環境】 「海の温暖化」	選択【国際交流、福祉・介護】 「バングラデシュ教育支援について」		
⑦	9月5日	火	【自然・健康】 「人生いろいろ生き方十色」	【男女共同参画・人権】 「イキイキ長寿 生きがい10話」		
⑧	9月26日	火	【時事問題：防災】 気候危機、私たちが今やっておくべきことは何か ～どのようにしてCO ₂ を減らし、どのようなリスクに備える必要があるのか～			【修了生に学ぶ】 「北播磨アピールかるた」
⑨	10月10日	火	学生へのアンケート実施			
			選択【健康③】 「元気にリズム体操～フレイルにならない体に～」	選択【歴史③】 「播磨地域の古代官道について(仮)」	選択【文化③】 「みんなで楽しく元気に歌おう(仮)」	
⑩	10月24日	火	★第1学年現地学習	★第2学年自主企画	★第3学年自主企画	★第4学年自主企画
⑪	11月7日	火	学園祭（学習発表・記念講演）			
⑫	11月8日	水	学園祭（親睦イベント、作品鑑賞 等）			
⑬	11月21日	火	【相続問題】 『相続と遺言』			
⑭	12月5日	火	【地域活動実践家※に学ぶⅡ】 「地域活動の実践家が語る・地域活動の役割」 ※大学院生			【地域活動実践家※に学ぶⅢ】 「地域活動実践報告会」 ※大学院生
⑮	1月9日	火	【コミュニケーション・グループワーク】 「夢をカタチに」			
⑯	1月23日	火	【地域実践活動活性化学習】②(学年別)			
⑰	2月6日	火	実践発表会			
⑱	3月5日	火	修了証書授与式			

※上記の18回の講座のほか、世代間交流(田植えやイベント)を実施。

令和5年度 うれしの学園生涯大学 年間講座（大学院）

回	講座日		講座内容等	
			1年次	2年次
①	4月18日	火	開講式（記念講演含む）	
②	4月25日	火	【地域活動の企画】	【地域活動の運営】
			講座オリエンテーション①	実践から見える課題の解決①
③	5月9日	火	【地域実践活動活性化学習】①（学年別）	
④	5月16日	火	【地域活動の企画】	【地域活動の運営】
			地域づくり入門	実践から見える課題の解決②
⑤	5月23日	火	大学院研修（23日）HAP、他の高齢者大学との交流等	
⑥	5月24日	水	（24日午前）1年：地域づくり活動（テーマの探求①） 2年：実践から見える課題の解決③ 全体・グループ	
⑦	6月6日	火	【地域活動の企画】	【社会的ニーズや地域の理解】
			地域づくり活動（テーマの探求②）	スキルアップ自主企画講座①
⑧	6月13日	火	【地域活動の企画】	【地域活動の運営】
			企画内容の検討	実践から見える課題の解決④
⑨	7月4日	火	【地域活動の企画】	【社会的ニーズや地域の理解】
			活動計画書の作成	スキルアップ自主企画講座②
⑩	9月5日	火	【社会的ニーズや地域の理解】	【社会的ニーズや地域の理解】
			企画の進捗状況の共有	スキルアップ自主企画講座③
⑪	9月12日	火	現地学習	
			他の高齢者大学との交流等	
⑫	9月26日	火	【地域活動の企画】	【地域活動の運営】
			活動準備	実践から見える課題の解決⑤
⑬	10月10日	火	大学院アンケート実施	
			4年制大学講座選択講座を受講	
⑭	11月3日		《世代間交流事業》	
			市立中学校の弁論大会	
⑮	11月7日	火	学園祭（学習発表・記念講演）	
⑯	11月8日	水	学園祭（親睦イベント、作品鑑賞 等）	
⑰	11月21日	火	【社会的ニーズや地域の理解】	【地域活動の運営】
			スキルアップ自主企画講座	
⑱	12月5日	火	地域活動実践報告会	
⑲	1月9日	火	【地域活動の運営】	【地域活動の運営】
			活動の検証方法	活動のまとめ
⑳	1月23日	火	地域実践活動活性化学習（4年制大学講座と合同）	
㉑	2月6日	火	実践発表会	
㉒	3月5日	火	修了証書授与式	